



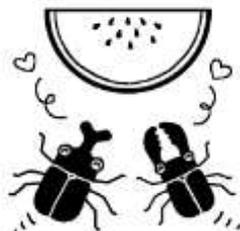
山門施餓鬼
8月15日(水)
 朝7:30 ~ 正午12:00
 (水向料 一家12,000円)

立秋も間近、朝夕はすこし暑さが和らいできました。
 大雨が降ったり、変な台風が来たり、
 先月はヒヤヒヤしました。
 皆様、お変わりありませんか。



さて、今月は山門施餓鬼を迎えます。
 山門施餓鬼会では「開甘露門(かいかんろもん)」
 というお経を中心にお唱えします。
 「甘露」とは、天の神々が飲む甘い水で
 それを飲むと不死を得ると言われています。
 これが転じて「仏の教え、仏の悟り」を意味します。

3年前からこのお経の内容を少しずつ区切り
 「破地獄偈」、「帰依三宝」「本起の聖者」
 といわれる部分までお話してきました。
 今回は「三種陀羅尼(だらに)」といわれる
 呪文のお話をします。



ナムサボー トトギャトー ポリヨキチ エン サンモラ サンモラ キン

ナムスリヨボヤ トトギャトヤ トジトエン スリヨウスリヨウ
 ボヤスリヨウ ボヤスリヨウ ソモコ



ナムサマンダ ホドナンバン

何を言っているのか、まったくわからないけれど、
 これを唱えることに意味がある部分です。
 リーテ・ラトバリタ・ウルス・アリアロス・バル・ネトリール
 これはアニメ「天空の城ラピュタ」の呪文、意味はチンプンカンプンですよ(笑)。

陀羅尼とは、仏教において用いられる呪文の一種で、
 通常は意味を訳すことはせずに、音を大切にします。

この陀羅尼はお釈迦様が前世バラモンであった時、
 観世音菩薩、及び世間自在威徳如来のところで授けられた陀羅尼であり、
 お釈迦様が弟子のアナンダに伝授したとされています。

さて、この陀羅尼を唱えることで、どんなことが起るのでしょうか。
 不思議な力が生まれ、わずかなご飯であっても
 何千何万という餓鬼に十分いきわたるほどの量に変えることができ、
 わずかな水も無量の甘露水に変えることができる
 と、お釈迦様はアナンダに教えています。
 そのおかげで、餓鬼たちは等しく平等に空腹やのどの渇きから解放され、
 天上界に生まれ変わることができるのです。

施餓鬼法要では、山盛りのご飯とお水を用意し、このお経を皆様と読経することで
 多くの餓鬼への供養とします。読経中はこの陀羅尼部分も耳を傾けてみてください。

大智寺だより

平成30年葉月
 Vol.98

発行所

大智寺

岐阜市山県北野
 668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichi-ji.com>

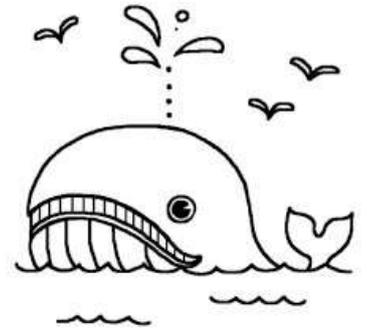
当紙は、大智寺本堂及び墓地
 の水小屋にてご自由にお取り
 いただけます。
 又、当寺ホームページにて
 過去の紙面をご覧いた
 だけます。ご活用ください。

7月号発行部数
 200部

ご愛読
 ありがとうございます

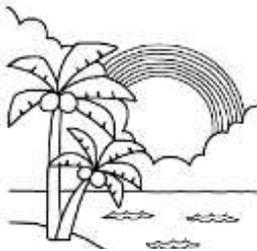
お盆前のお掃除ありがとうございました

ちょうど台風が東海地方に近づくとされていた7月29日(日)、
天気予報と相談しつつ掃除の時間を急遽変更したにも関わらず
出屋敷の皆様には大勢お集まりいただき、ありがとうございました。
おかげさまで、お盆を迎える前にお墓の掃除、
お寺の掃除が滞りなく終わりました。



実際には、台風が少しそれて蒸し暑い中での掃除となりました。本当にありがとうございました。

～ 他家の法要に出る機会の少ない奥様のため 若い世代のために ～
(実際にお寺にご相談いただいたものから抜粋)



お寺のこと、仏壇のこと、法要のこと etc
わからないこと 質問帳 ③⑧



「 「身を調える」ってどういうことですか。 」

さて、今年も青年僧の寺子屋研修会ではみんなで坐禅をしました。
坐禅をする時の心構えとして、身を調える、呼吸を調える、心を調える、
ということをよく耳にします。

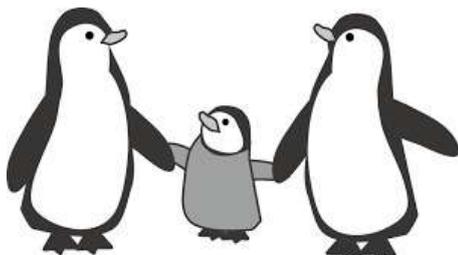
その中の「身を調える」とは、単に姿勢を整えることでしょうか。

天龍寺の第三代管長の峨山和尚が、師匠の滴水(てきすい)和尚の紹介状を持って、
初めて東京に出て鉄舟居士を訪ねた時、生憎 書生がいなかったとみえて、
鉄舟居士が自分で台所から鉄瓶を提げて出てきました。

居士は紹介状を読むと、「上げれ」と言って、
鉄瓶をそこへおいたまま、中へ入ってしまわれました。
峨山和尚はその鉄瓶を提げてあとからついて行って、
部屋の火鉢の上にその鉄瓶をかけてから挨拶をしました。
鉄舟居士がそれ以来、「峨山こそ禅僧らしい禅僧だ」と
大いに峨山和尚を推賞されたという話があります。



鉄瓶は玄関にあるべきものではない、火鉢の上にあるべきものです。
そのあるべきところに、そのものをあらしめることが、
調えることであり、禅です。



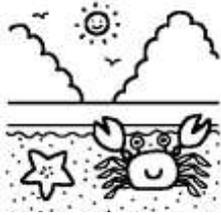
永平寺の第78世貫主であられた故宮崎奕保禅師は生前、
廊下を歩いておられて乱れた履物を見ると
キチッと直されて「これで履物が成仏した」と手を合わせ、
香炉の線香が曲がっていれば
まっすぐに立て直して「これで線香が成仏した」と
手を合わせておられたそうです。

日々の暮らしの中で、何気ないことでも丁寧に調べていくことを、禅宗では大切にします。

この秋は 雨か嵐か知らねども 今日のとめに田草とるなり

どんなに人事をつくしても、秋には台風や大雨でダメになるかもしれない。
それでも今日なすべきことをただひたすらやる、
あるべきように調べていくという禅の姿勢が詠みこまれています。
どんな状況でもどんな環境下でも、動ぜず調べていくことを心がけたいものです。

～ 日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

④6

「 身みの分限ぶんげんの及およぶほど 施ほどこし恵めぐみを致いたしつつ 」

お釈迦様の十大弟子のうち一人、目連尊者は「神通第一」と言われた方です。神通とは、遙か遠くを見通せる天眼を備えるなどの超人的な能力のことですが、この神通力を使いこなせる境地にいたると、早速 目連尊者は亡き母の様子を観ました。ところがお母さんは餓鬼地獄で飲むものも飲めず食べるものも食べられず、ガリガリに痩せて大変苦しんでいました。

目連尊者はお母さんを助けたい一心で、神通力を使って飲み物や食べ物を母親のところに送りましたが、母親がそれを口にしようとすると燃え上がり、飲むことも食べることもできません。

無力さを悲嘆した目連尊者が、お釈迦さまを訪ねると母親の罪は、慳貪（けんどん。物欲が深く、他人に対して惜しみをする）であると教えられます。「自分の子さえよければ、よその子押し退けてでも我が子を優先する」という気持ちが原因で餓鬼地獄に落ちることになったのです。

お釈迦さまは、目連尊者に母親を助ける手だてを授けました。「7月15日、僧たちに、飯・百味（多くの飲食物）・五果（五種の果実）など供養しなさい。」こうして衆僧に対してさまざまな供養をしたのが、お盆の始まりだと言われています

今更のひまわり

少し涼しい風が吹くようになりました。まだまだ日中は暑が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏といえば花火、家族そろって、お友達同士楽しめる方も多いのではないのでしょうか。何度見ても大きな尺玉には感動します。さて、花火作りには古くから尺貫法が使われてきました。「尺」という文字のなりたちが、親指と人差指を広げた形をかたどったものであるように、元々は今の尺の六割程の長さ（約18cm）だったそうです。現在日本では一尺60.3cmと定められています。ところが、中国の一尺は日本の一尺一寸にあたるそうです。尺度（モノサシ）の基本である「一尺」が、時代によって場所によって大きく変わってきたことがわかります。

人間（じんかん）の是非一夢（いちむ）の中首（こうべ）回す（めぐらす）五十有余年

人間世界で「是」といい「非」という、「有」といい「無」という、これほどあてにならないものはない、と良寛和尚は歌に遺しています。自分のモノサシは捨てて、仏様だったらどう見るか常に仏様の眼をモノサシに置き換えることができればと願います。

「尺」の字を抱えた単なる玉は、暗闇の中「尺度なんかぶっ壊してしまえ！」と爆発し見事に咲いて散ります。禅の師匠が自分の全身で何か教えてくれているように見えます。

～ シリーズ いますぐできる精進の味 ～

♪ お寺のぶきっちゃんでも簡単に作れた ヘルシーなお味 ♪

カラフルな野菜で、元気になれるジュレ

- ① オクラ、ヤングコーンは下ゆでし、1cm幅の小口切りにする。なすは1cm角に切り、パプリカは2cm長さの棒状に切る。
- ② 鍋に白だし50ccと水300ccを入れて火にかける
- ③ 沸騰したら火を止めてゼラチン6gを加え、溶かす。
- ④ ゼラチンが溶けたら粗熱を取って器に流し、冷蔵庫で冷やし固める。



野菜の量も種類も適当です。暑い日でも、これならのどごしおいしいはず。ゼラチンの量はお好みで、緩めでも固めでもおいしいと思います。

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

8月26日(日) 一回 500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

7月写経会 備忘録

暑さも今が盛りとばかり、朝から照りつく日曜日。夏はいくら冷房をかけても集中力が持続しないものですが、今朝も多くの方と一緒にお写経に励みました。お盆の季節も近づき、亡くなられたご家族のことを偲びながらお写経された方もいらっしゃると思います。お写経後はひんやり黒わらび餅で一服しました。



お釈迦様が生きていた頃
あんな人、こんな人

第十七話 「遊び心たっぷりの2人」



旅する一人の絵師がいました。
お釈迦様の弟子サーリプッタさんです。
サーリプッタさんは後に智慧第一と尊称される高弟です。
さて日も暮れてきました。「旅の絵師ですが、今夜一晩宿をお願いします」
「向いの離れで良ければどうぞお泊り下さい」この家の主人は快く宿を提供してくれました。
主人は彫刻師でした。「ちょっといたずらしよう」
主人は遊び心で一体の美女を彫り、旅の疲れでぐっすり寝ている絵師の傍にそっと置きました。
そうとは知らず夜中にトイレに行きたくなった絵師、
半身を起こすとすぐそばに美女が座っているではありませんか。
「おお、これはまたきれいなお方ですね」と思わず肩に手をかけて引き寄せようとしたところ、
美女はもろくも崩れ、小さな木片となりバラバラと散らばりました。
「やや！主人に謀られたか」絵師は大いに恥じ入りました。
やがて気を取り直した絵師は壁面に絵を描き始めました。描き終わると絵師はそっと旅立ちました。
あくる日の朝、起きてくるのが遅いので主人がそっと部屋をのぞいてみると、
なんと絵師が首を吊って死んでいます。大変な騒ぎになり、役人が来て部屋に入ってみると、
それは壁に描かれた見事な絵でした。主人の彫刻師は大いに感服。
「さてはサーリプッタさん・・・」とつぶやき、にんまり。実はこの彫刻師は同じくお釈迦様の高弟で、
神通第一と尊称された目連尊者でした。これは仏弟子2人の遊びだったのでしょか。

ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む
家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、
ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、
その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。
必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、
葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めて
まずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓

1区画：38万円～
(墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方が
いなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒に
ひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。
永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから
「完全個別永代供養墓」といいます。
詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、
ご予約の上 ご来山ください。